



セーフティギア

取扱説明書
SGST13YAMM
SGST31YAMM

高効率充電型

ソーラー式単色LED表示板

お取扱いに際しては、必ずこの取扱説明書をお読みください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。

も く じ

はじめに	2
安全上のご注意	2
操作手順	8
電源の入れ方	9
リモコンによる操作方法	
各部のなまえ	10
電池の交換方法	12
外部接点接続機器の設定方法	13
表示コンテンツの設定方法	13
文字の入力方法	15
表示動作の設定方法	20
プリンカー動作の設定方法	20
その他各種設定方法	21
操作スイッチによる操作方法	
各部のなまえ	26
操作スイッチのロック・解除	27
表示コンテンツの設定方法	28
プリンカー動作の設定方法	28
バッテリーボックス内のインジケータについて	
各部のなまえ	30
お手入れ	31
修理を依頼される前に	
保証について	34
アフターサービスについて	34
廃棄について	34
仕様表・外観図	

はじめに

本取扱説明書は表紙に記載のモデルに対応しています。
そのため、モデルによっては備わっていない機能についての説明も含まれます。

安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みください。

安全のために必ずお守りください。

- ◆製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための重要事項を警告・注意に分けて示します。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- ◆お守りいただく内容を次の図記号で区別しています。



この図記号は、してはいけないこと「禁止」を示します。



この図記号は、必ずすること「実施」を示します。

警告

- ◆本製品を長期に渡り使用している場合は、台風や雷などによる予想外の事態により、破損や故障する場合があります。

思わぬ事故を未然に防ぐため、異常を発見した場合は直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店に点検または修理をご依頼ください。

保証期間を過ぎての点検・修理は、有償となります。

なお、お買い求めから7年経過した場合は、部品在庫がなく修理ができないことがありますので、あらかじめご了承ください。



実施

- ◆海岸付近など塩害が想定される地域、火山灰や粉塵が多いと想定される地域で使用される場合は、お買い求めの販売店による定期的なメンテナンスを受けるようにしてください。



実施

- ◆ご購入から5年経過した時点で、その後も継続使用する場合は、必ずメンテナンスを受けてください。

また、5年経過以降は定期的なメンテナンスを受けるようにしてください。



実施

◆充電中に煙が出ている、異臭がする、操作しても何も表示しないなどの異常が発生したときはすぐに電源プラグをはずしてください。火災や感電の原因になります。



実施

◆万一、本製品を落としたり、転倒したり、表示画面を破損した場合は、すぐにバッテリー給電コネクタをはずしてください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。



実施

◆電源プラグをコンセントからははずすときは、必ずプラグ本体を持ってはずしてください。ケーブルを引っ張るとケーブル内部に傷がつき、火災や感電の原因になります。



実施

◆充電中に雷が鳴り出したら、早めに電源プラグをコンセントからははずしてください。落雷の直撃を受けると、本製品が破損し、火災や感電の原因になります。



実施

◆お客様ご自身での修理改造は、絶対におやめください。

事故や火災や感電の原因になります。

修理に関するご相談は、お買い求めの販売店または裏表紙の連絡先にご連絡ください。



分解禁止

◆バッテリーはDC 12Vの鉛バッテリー以外使用しないでください。火災や感電の原因になります。



禁止

◆ケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。

また重いものを載せたり加熱したりすると、ケーブルが破損し火災や感電の原因になります。



禁止

◆本製品にホースなどで勢いよく水をかけないでください。

本製品の隙間から内部に水が浸入し、感電や故障の原因になります。

(本製品は、通常の降雨に対して安全な構造となっています)



禁止

◆雨など水のかかる状態では、バッテリーボックスのフタやメンテフタは確実に閉めてください。本製品の内部に水が入ると火災や感電の原因になります。



実施

◆荷台からの積み降ろしは丁寧におこなってください。

急激な動作をおこなった場合、事故や故障の原因になります。



実施

◆ケーブルやコネクタは、傷んだまま使用しないでください。

火災や感電の原因になります。



禁 止

◆濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



禁 止

◆本製品の近くに、熱気を発生する装置を置かないでください。

本製品の内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。



禁 止

◆電源プラグは、長期間差し込んだままにしないでください。

火災や感電の原因になることがあります。

6か月に一度程度、刃部のホコリを取り除いてください。



禁 止

◆表示板内部や上部、架台などに、指定品以外の機材物を付けたり、物を載せたりしないでください。

重量物を取り付けるとその分ウィンチ操作が重くなり、事故や故障の原因になります。



禁 止

◆本製品は、必ず転倒防止の処置を施し固定した状態でお使いください。

また、昇降操作するとき、およびソーラーパネルを動かすときは、

水平でかつ堅固な場所でおこなってください。

傾斜地や地盤の安定しない場所で使用すると、事故や故障の原因になります。



実 施

◆ソーラーパネルを動かす際は、頭上にソーラーパネルが落ちてこないように
支えながら操作してください。

その後、確実にソーラーパネルを固定してください。

ソーラーパネルが落ちてくると、事故やけがの原因になります。



実 施

◆輸送時および移動時は必ず表示部を下限まで下降させ、ソーラーパネルを固定して

ください。橋梁や立ち木にあたり、事故や故障の原因になります。また、輸送時の振動によっても事故や故障の原因になることがあります。



実 施

◆使用時および移動時は、左右の固定ピンを必ず挿し込んでください。

万一、ワイヤーが切れた場合可動昇降部が落下し、事故やけがの原因になります。



実 施

◆製品を使用する前に、機構部の点検と周囲に危険なものがないか確認してください。

また、ゆっくりと安全を確認しながら操作してください。



実 施

- ◆可動昇降部の下は危険ですので、絶対に入り込まないでください。
手や足を入れしないでください。
可動昇降部が落下して、死亡または重傷を負う危険性があります。



禁 止

- ◆バッテリーに付属の説明書をよくお読みの上、取り扱いには十分に注意してください。
取り扱い方法を誤ると、死亡または重傷を負う危険性があります。



実 施

- ◆台風などの強風下では、安全な場所に格納してください。
また可動昇降部は必ず下降させた状態で保管してください。
転倒などにより、けがの原因になります。



実 施

- ◆輸送または移動時は、ウィンチのワイヤーを軽くたるませた状態にしてください。
たるみがない状態で輸送または移動すると、各部に無理な力がかかり、事故や故障の原因になります。



実 施

注意

- ◆製品をご使用の際は、バッテリー給電コネクタが確実に取り付けられているか確認してください。コネクタが確実に接続されていないと表示不良の発生や、バッテリー残量が正確に測定できない場合があります。



実 施

- ◆長時間ご使用にならないときは安全のため、バッテリー給電コネクタをはずしてください。



実 施

- ◆炎天下では商用充電しないでください。充電部の故障や劣化の原因になることがあります。



禁 止

- ◆本製品の上に乗らないでください。特にバッテリーボックスを足場や踏み台にして足をかけたりしないでください。動いたり、転倒したり、壊れたりして、けがの原因になることがあります。



禁 止

- ◆夏場の日中、本製品の金属部分は高温になっておりますので、手を触れないでください。



禁 止

◆使用前、使用後に充電をしてください。

また、長期保管をする場合は、保管前および6か月に一度、充電してください。
充電量が不足したまま長期保管すると、バッテリーの自己放電によりバッテリー寿命が短くなる場合があります。



実 施

◆商用電源より充電する場合は、表示板の電源をONにしないでください。

表示板の電源をONにしたまま充電すると、故障や劣化の原因になる場合があります。



禁 止

◆本製品は商工業地域で使用されるべきものです。

住宅地域またはその隣接した地域で使用すると、ラジオ・テレビジョン受信機などに受信障害を与える場合があります。



実 施

Memo

操作手順

各部の名称については付属の外観図を参照ください。
表示板は、以下の1～6の手順でご使用いただけます。
操作方法の詳細については下記を参照ください。

◆ 操作手順と各操作の説明

操作手順	操作方法詳細	
	リモコンによる操作	操作スイッチによる操作
1.電源の入れ方 表示板の電源を入れます。	P. 9	
2.外部接点接続機器の設定 本製品は、外部接点接続口に接続する機器の信号によって“通常表示”と“連動表示”を切り替えます。 “連動表示”を使用する場合は、あらかじめ外部接点接続口に接続する機器を設定しておく必要があります。 (リモコンによる操作のみ対応)	P. 13	
3.表示コンテンツ設定 表示コンテンツを設定します。 設定した表示コンテンツは設定した表示順で表示されます。 設定可能最大コンテンツ数：10個	P. 13	P. 28
4.文字入力 一部の表示コンテンツは文字を入力（登録）することができます。 (リモコンによる操作のみ対応)	P. 15	
5.表示動作設定 一部の表示コンテンツは動作を設定することができます。 (リモコンによる操作のみ対応)	P. 20	
6.ブリンカー動作の設定 ブリンカーの動作を設定します。 (ブリンカー搭載モデルのみ設定可能)	P. 20	P. 28
7.その他各種設定 輝度の変更や、バッテリー残量の確認などができます。	P. 21	

電源の入れ方

電源スイッチで電源ON/OFFをおこないます。

(電源スイッチの位置は付属の外観図参照)

電源起動時は、最後に表示していた表示コンテンツが表示されます。

起動時にバッテリー残量が測定され、表示画面右下にインジケータが表示されます。

◆ バッテリー残量表示

○ : 消灯 ● : 点灯	電圧値	内容
	—	測定中
	約12.9V~	多 少
	約12.5V~12.9V	
	約12.0V~12.5V	
	~約12.0V	

※測定に30秒程度かかります。

注意



実施

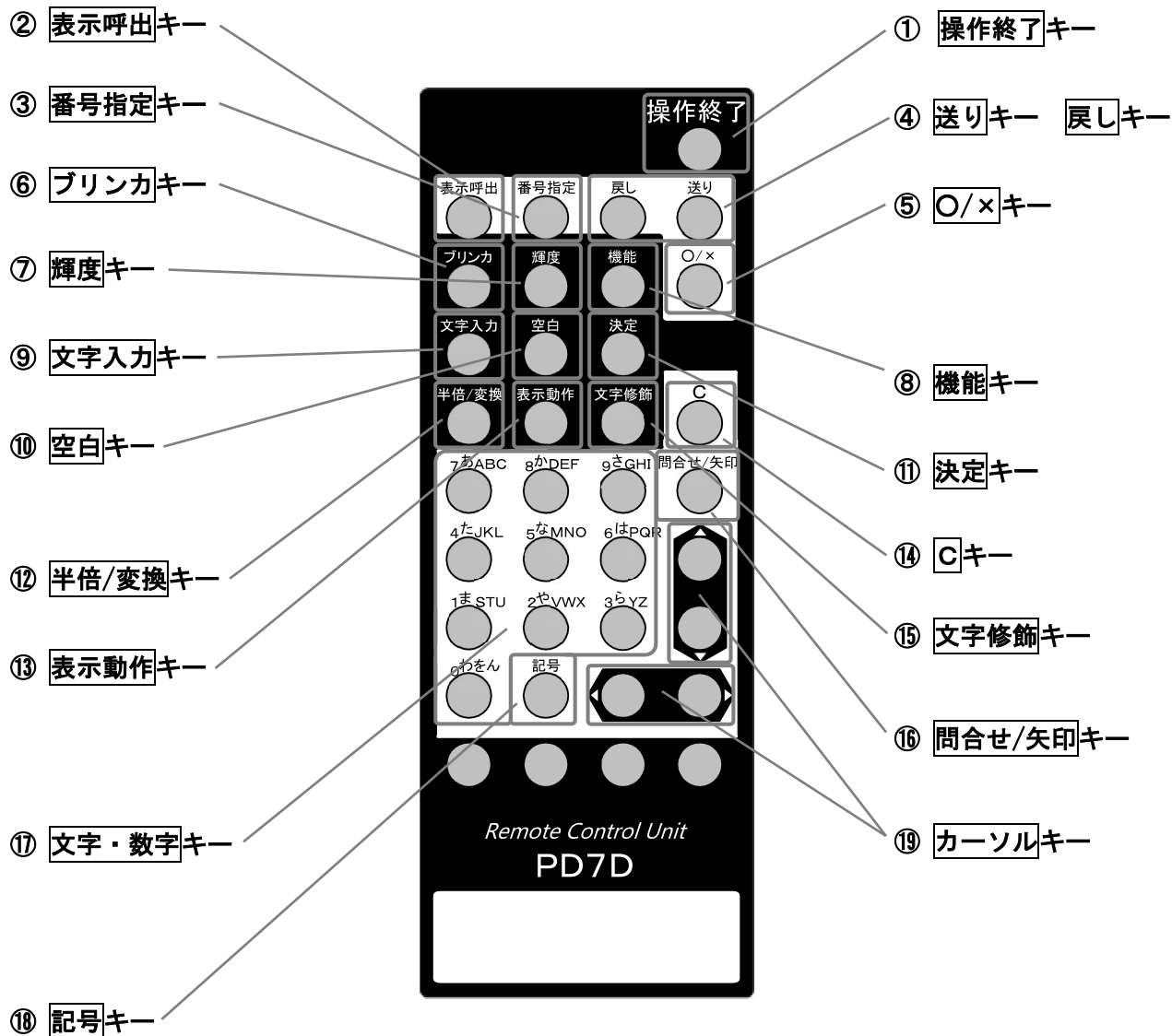


禁止

- ・使用後は、必ずバッテリーを充電してください。
また、長期間保管する場合は、保管前および6か月に一度充電をしてください。
- ・充電量が不足したまま長期間保管すると、バッテリーの自己放電により、バッテリー寿命は短くなり、故障の原因になります。
- ・商用電源より充電する場合は、表示板の電源をONにしないでください。
表示板の電源をONにしたまま充電すると、故障の原因になります。

リモコンによる操作方法

各部のなまえ



リモコンの各キーを で囲んで表します

⚠ 注意



禁止

- ・リモコンには、強い衝撃や急激な温度変化を与えないでください。また、湿気・ホコリなどをさけてください。
- ・リモコンに水などをかけないでください。万一かかった場合は、すぐにふき取ってください。
- ・リモコンを暖房器具周辺、車内など高温（40℃以上）になる場所に放置しないでください。

◆ 各キーの機能

	名称	内容
①		現在の操作を取消し、または終了します。
②		表示設定画面にします。
③		表示させるコンテンツを設定します。
④		表示コンテンツの設定時に表示順を変更したり、バッテリーやソーラーパネルの測定データの表示画面を切り替えたりします。
⑤		コンテンツやインジケータのステータス（表示：○、非表示：×）を切り替えます。
⑥		ブリンカーを設定します。 ※ブリンカー搭載モデルのみ対応
⑦		表示板の明るさを変更します。
⑧		設定画面を開き、各種設定します。
⑨		文字入力画面にします。 また、文字入力画面では入力する文字の種類を変更します。
⑩		文字入力時、空白を入力します。
⑪		各操作を決定します。
⑫		文字入力時、文字の変換やサイズの変更をします。
⑬		各表示データの表示動作を変更します。
⑭		文字入力時、文字を削除します。
⑮		文字入力時、文字色と背景色の反転や、文字の太さの変更をします。
⑯		本製品では使用しません。
⑰		文字入力時、文字を入力します。
⑱		各操作中にカーソルの移動や選択項目を変更します。 ※本書ではSGST13モデルを例に説明します。 SGST13モデルの = SGST13モデル以外の SGST13モデルの = SGST13モデル以外の

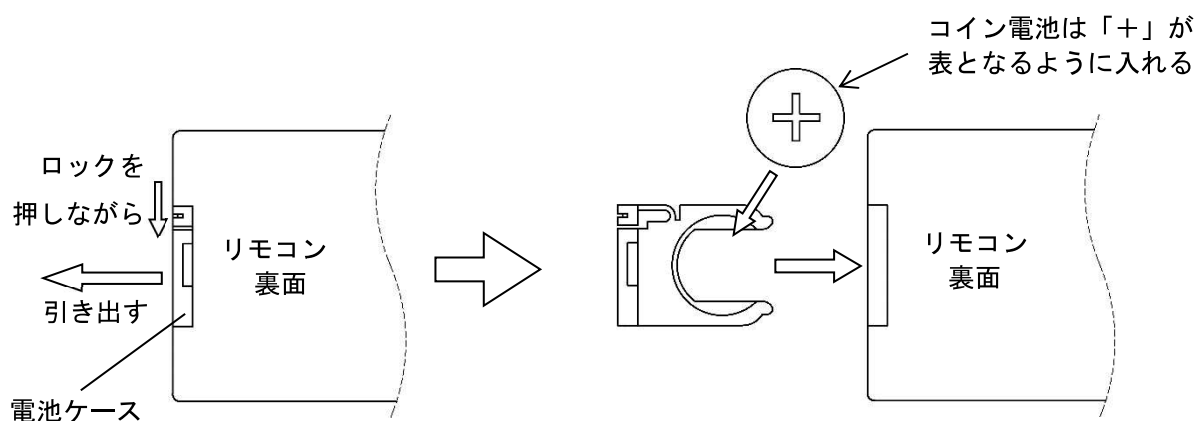
- ・リモコンを操作する場合は、表示板のリモコン受光部に向けて操作してください。
(リモコン受光部の位置は付属の外観図参照)
- ・リモコンの使用範囲は、表示板からの距離約3m、角度は左右に約20°です。
(使用環境により異なる場合があります)

※リモコン受光部に直射日光が当たると、リモコンの操作ができなくなる場合があります。

電池の交換方法

電池は、「コイン型リチウム電池 CR2025」をお使いください。
また、約1年ごとに新しい電池と交換してください。

1. ロックを押しながら、電池ケースを引き出します。
2. 電池を電池ケースに入れます。
3. 電池ケースを元に戻します。



⚠ 注意



実施

- ・電池の「+」「-」に注意してください。
- ・長期間ご使用にならないときは、電池を取りはずしてください。
- ・廃棄や保存の際は、テープなどを巻きつけて絶縁してください。
また、他の金属と一緒にしないでください。
破裂や火災、発火の原因になります。
- ・万一液漏れを起こした場合は、ケース内についた液をよくふき取ってから保管してください。

外部接点接続機器の設定方法

本製品は、外部接点接続口に接続する機器の信号によって“通常表示”と“連動表示”を切り替えます。“連動表示”を使用する場合は、外部接点接続口に機器を接続してください。また、接続する機器をあらかじめ設定しておく必要があります。

※外部接点接続口の位置は、付属の外観図を参照してください。

※外部接点接続口にはリレー・スイッチなどの無電圧接点回路を使用してください。

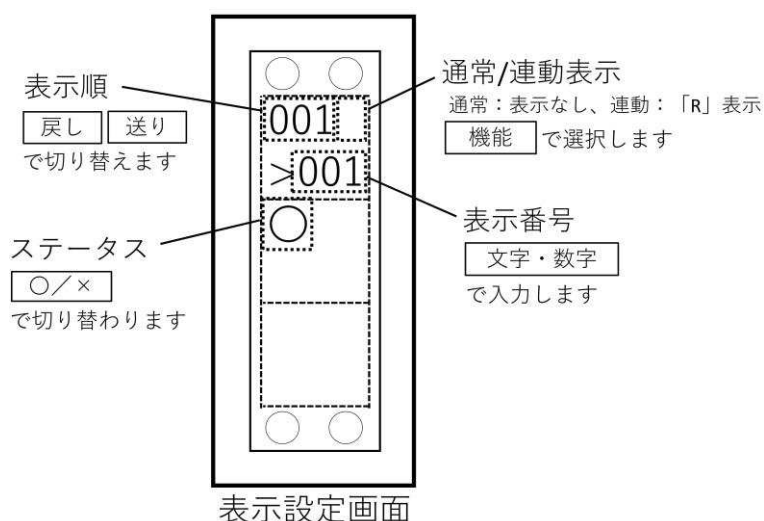
1. **機能**を押して、〈設定画面〉を開きます。
2. **カーソル**で「ガイブIN」を選択し、**決定**を押します。
3. **カーソル**で、使用する機器を「フットSW」または「センサ」から選択し、**決定**を押します。

◆ 各接続機器による本製品の動作の違い

接続機器	本製品の動作
フットスイッチ	スイッチを押すごとに通常表示と連動表示を切り替えます。
センサなど (連続接点信号)	信号がONの間は連動表示になり、OFFの間は通常表示になります。

表示コンテンツの設定方法

通常表示の表示内容を設定します。



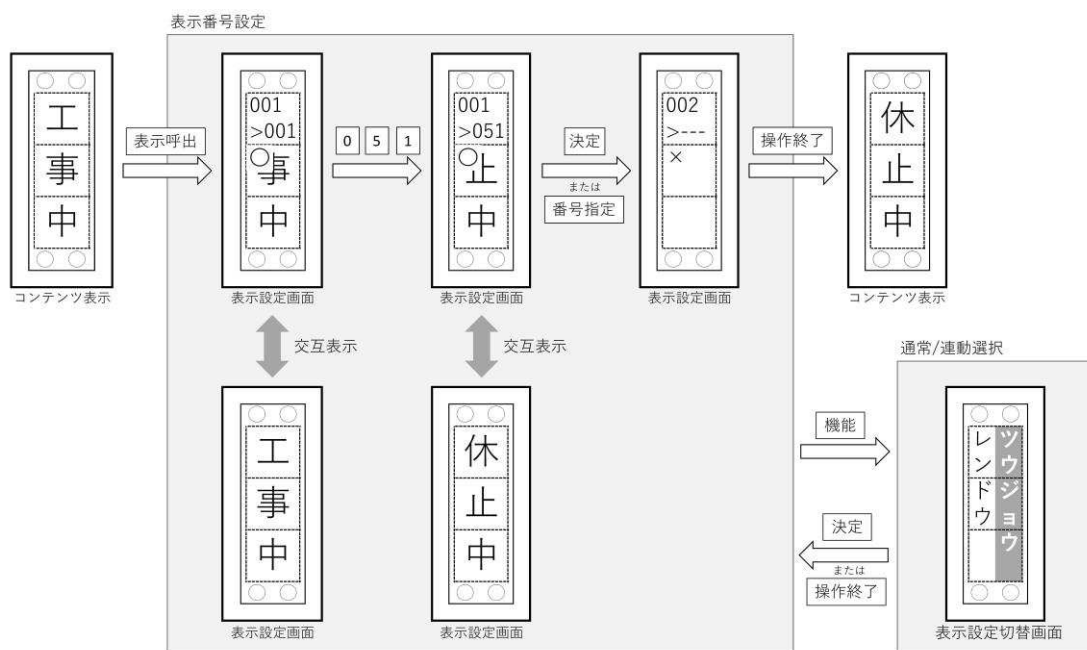
※図はSGST13****

1. **表示呼出**を押して、〈表示設定画面〉にします。
2. 表示番号を**文字・数字**で入力します。
Cを押すと、変更前の番号に戻ります。

◆ 設定可能なコンテンツ

表示番号	内容	詳細
1～200	文章又は画像	あらかじめ登録されているコンテンツ (編集不可、詳細は表示板背面の表示内容一覧表参照)
301～310	文章	リモコンの文字入力機能で作成したコンテンツ 表示動作の設定が可能
401～404	動画	あらかじめ登録されているコンテンツ (編集不可、詳細は表示板背面の表示内容一覧表参照)

3. **○/×** を押し、ステータス（表示：○、非表示：×）を○にします。
非表示に設定した表示順は表示されません。
4. **決定** または **番号指定** を押し、表示番号を登録します。次の表示順の〈表示設定画面〉に切り替わります。
登録せず表示順を切り替える場合は **送り** **戻し** を押ししてください。
5. 変更する表示番号の登録後、**操作終了** を押します。



※図はSGST13****

連動表示の設定への切替方法

1. 〈表示設定画面〉表示中に**機能** を押し、〈表示設定切替画面〉にします。
2. **カーソル** で「レンドウ」を選択し、**決定** を押します。連動表示の〈表示設定画面〉に切り替わります。
連動表示の表示コンテンツ設定方法は通常表示の場合と同様です。
通常表示の設定に切り替える場合は、「ツウジョウ」を選択してください。

表示番号の初期化方法

全表示順の番号を初期化する場合、表示番号「999」を登録してください。
全表示順の表示番号が「---」になり、非表示(×)に切り替わります。

文字の入力方法

一部の表示コンテンツは文字入力できます。

対象の表示コンテンツはP. 14 ◆設定可能なコンテンツをご覧ください。

文字を入力する画面には、入力する文字の種類を選択などをおこなう〈文字入力画面〉と、実際に文字の入力をおこなう〈仮入力画面〉、文字の変換をおこなう〈変換画面〉の3種類があります。

◆入力可能な文字数

〈仮入力画面〉	〈文字入力画面〉
200文字	200文字

1. **表示呼出**を押して、〈表示設定画面〉にします。
 2. **送り** **戻し**を押して、文字入力する表示順を選択します。
 3. **文字・数字**を押して、文字入力する表示番号を選択します。
 4. **文字入力**を押して、〈文字入力画面〉にします。
※事前に文字入力可能な表示コンテンツを設定している場合は、文字入力するコンテンツ表示中に**文字入力**を押すことでも〈文字入力画面〉にできます。
 5. 〈文字入力画面〉で**文字入力**を押して入力する文字の種類を選択します。
 6. **文字・数字**や**記号**を押すことで〈仮入力画面〉に切り替え文字入力します。
 7. 必要に応じて**半倍/変換**で編集し、仮入力に間違いがないことを確認後、**決定**を押して〈文字入力画面〉に戻ります。
 8. 〈文字入力画面〉にて入力完了後、**決定**を押してプレビューを表示します。
 9. 入力内容に間違いがないことを確認後、再度**決定**を押します。
 10. 内容が保存され、コンテンツ表示状態に戻ります。
- ・ 〈仮入力画面〉で、**操作終了**を押すと再度〈文字入力画面〉に戻ります。
〈変換画面〉で**操作終了**を押すと〈仮入力画面〉に戻ります。
 - ・ 入力する文字の種類は、〈文字入力画面〉で画面端に小さく表示されている文字をご確認ください。(ひ：ひらがな、カ：カタカナ、A：英数)

◆ その他の操作方法

操作	〈文字入力画面〉	〈仮入力画面〉
濁点、半濁点		記号 を押下 (か、さ、た、は行のみ)
変換		半倍/変換 を押下 (ひらがな入力時のみ有効)
削除	C を押下 (一回押すと空白になり、 もう一度押すと削除されます)	C を押下
文字サイズ変更	半倍/変換 を押下 (3サイズから選択可能)	
文字色と背景色の反転 および文字の太さ変更	文字修飾 を押下 (4パターンから選択可能)	
記号入力	記号 を押下	記号 を押下 (か、さ、た、は行以外)
入力位置の変更	カーソル を押下	

英数入力

7 あ ABC	8 か DEF	9 さ GHI	4 た JKL	5 な MNO	6 は PQR	1 ま STU	2 や VWX	3 ら YZ	0 わをん
7	8	9	4	5	6	1	2	3	0
A	D	G	J	M	P	S	V	Y	
B	E	H	K	N	Q	T	W	Z	
C	F	I	L	O	R	U	X	y	
a	d	g	j	m	p	s	v	z	
b	e	h	k	n	q	t	w	3	
c	f	i	l	o	r	u	x	⋮	
7	8	9	4	5	6	1	2		
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	

記号

、	～	”)]」	=	°	&	◆	←
。	ゝ	全	…	[『	≠	'	*	□	↑
—	”	々	∴]	』	<	”	@	■	↓
!	^	✂	‘	{	【	>	°C	§	△	=
?	—	○	’	}	】	≡	¥	☆	▲	、
-	—		“	<	+	≡	\$	★	▽	°
,	、	/	”	>	-	∞	¢	○	▼	⋮
.	ゝ	∕	(《	±	∴	£	●	※	⋮
:	>	～)	》	×	♂	%	◎	〒	
;	ゝ	//	{	「	÷	♀	#	◇	→	

表示動作の設定方法

一部の表示コンテンツは表示動作を設定できます。

対象の表示コンテンツはP. 14 ◆設定可能なコンテンツをご覧ください。
また、表示順ごとに設定できます。

1. 〈文字入力画面〉で、**表示動作**を押します。
2. **◀ ▶**で動作モードを変更します。
(SGST31****は**▲ ▼**で変更します)
3. **▲ ▼**で画面を切り替え、表示速度・表示時間を1～5で入力し設定します。
(SGST31****は**◀ ▶**で切り替えます)
4. 動作設定完了後、**決定**を押し保存します。

◆表示速度・表示時間の設定

	ランニング (スクロール表示)	ストップ (静止表示)	フラッシュ (点滅表示)
表示速度	(速) 1 ← → 5 (遅)		(速) 1 ← → 5 (遅)
表示時間		(短) 1 ← → 5 (長)	

※「ストップ」「フラッシュ」では、最初に表示される文字（表示画面に収まる文字数）のみ表示されます。

ブリンカー動作の設定方法

ブリンカーを設定します。

ブリンカー搭載モデルのみ設定できます。

1. **機能**を押して、〈設定画面〉を開きます。
2. **カーソル**で「ブリンカー」を選択し、**決定**を押します。
3. **カーソル**でブリンカーを光らせる時間帯を選択し、**決定**を押します。
時間帯：ヒルヨルオン（常時）、ヨルオン（夜のみ）
4. **カーソル**でブリンカーの点滅パターンを選択し、**決定**を押します。
5. **カーソル**でブリンカーの点滅速度を選択し、**決定**を押します。
点滅速度：1（遅い）～4（早い）

・コンテンツ表示中に**ブリンカ**を押しても同様に設定できます。

◆ 点滅パターン一覧

表示名	点滅パターン
ゼンテン1	全点滅
ゼンテン2	全点滅（点灯時間中に3回点滅）
ジョウゲ1	上下点滅
ジョウゲ2	上下点滅（点灯時間中に3回点滅）
サユウ1	左右点滅
サユウ2	左右点滅（点灯時間中に3回点滅）
ショウトウ	消灯

その他各種設定方法

機能を押して〈設定画面〉を開くことで、その他各種設定ができます。

USB読み込み

USBメモリのデータを表示板へ読み込みます。

1. USB接続口カバーをはずします。（USB接続口の位置は付属の外観図参照）
2. USBメモリをUSB接続口に差し込みます。
3. **機能**を押して、〈設定画面〉を開きます。
4. **カーソル**で「USBメモリ」を選択し、**決定**を押します。
5. **カーソル**で読みこむファイルを選択し**決定**を押します。
6. 選択したデータが表示板に読み込まれ、コンテンツ表示に戻ります。
7. USBメモリを取りはずして、USB接続口カバーを取り付けます。

※USBメモリに入っている表示データが1つの場合、USB接続口にUSBメモリを差し込むことで自動的に読み込まれます。

USB書き込み

表示板に登録されているデータをUSBメモリへ書き込みます。

1. USB接続口カバーをはずします。（USB接続口の位置は付属の外観図参照）
2. USBメモリをUSB接続口に差し込みます。
3. **機能**を押して、〈設定画面〉を開きます。
4. **カーソル**で「USBライト」を選択し、**決定**を押します。
5. **カーソル**で書き出すファイル種別を選択し、**決定**を押します。
6. **カーソル**で「スル」を選択し、**決定**を押します。

7. USBメモリにデータが書き込まれ、コンテンツ表示に戻ります。
8. USBメモリを取りはずして、USB接続口カバーを取り付けます。

⚠ 注意

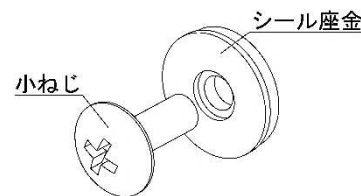


禁止



実施

- ・データの読み込み、書き込み時は、USBメモリを抜かないでください。
- ・USBメモリは、雨など水がかかる状態では絶対に接続しないでください。
(接続部が濡れると故障の原因になります)
- ・USB接続口カバーを取り付ける際、必ずシール座金を取り付けてください。
- ・USBメモリに書き込む場合は、必ずデータの入っていないUSBメモリをご使用ください。表示内容の入ったUSBメモリを表示板に接続すると、自動でデータが読み込まれ、表示板内のデータが回収できなくなります。



◆ 使用可能USBメモリ

インターフェース仕様	USB 2.0 / 1.1 または USB 3.0 / 2.0
フォーマット	FAT32フォーマット
コネクタ	Aタイプオスコネクタ

以下のものはご使用いただけません。

- ・セキュリティ機能付き（パスワード付きや暗号化など）
- ・ウイルスチェック機能付き
- ・パーティション分けされたもの

また、本製品は、すべてのUSBメモリの動作を保証するものではありません。
詳細についてはお買い求めの販売店または裏表紙の連絡先にお問い合わせください。

輝度設定

表示板の明るさを設定します。

1. **機能**を押して、〈設定画面〉を開きます。
 2. **カーソル**で「キド」を選択し、**決定**を押します。
 3. **カーソル**で昼間の輝度を選択し、**決定**を押します。
 4. **カーソル**で夜の輝度を選択し、**決定**を押します。
- 輝度：6%、12%、25%、37%、50%、60%、80%、100%

- ・コンテンツ表示中に**輝度**を押しても同様に設定できます。
- ・バッテリー残量が少ない場合は自動で輝度が下がりますが、バッテリーが十分に充電された場合は自動で元の輝度に戻ります。

バージョン確認

現在のシステムのバージョンを確認します。

1. **機能**を押して、〈設定画面〉を開きます。
2. **カーソル**で「バージョン」を選択し、**決定**を押します。
3. 現在のバージョンが表示されます。
4. **操作終了**を押し、コンテンツ表示に戻ります。

残像表示設定

残像表示について設定します。

残像表示とは、点灯後に明るさが徐々に下がり消灯していく表示のことです。
(フラッシュ動作時のみ設定が反映されます)

1. **機能**を押して、〈設定画面〉を開きます。
2. **カーソル**で「ザンゾウ」を選択し、**決定**を押します。
3. **カーソル**で残像表示の動作を選択し、**決定**を押します。

インジケータ表示設定

画面にインジケータ（バッテリー残量）を常時表示するか設定します。

1. **機能**を押して、〈設定画面〉を開きます。
2. **カーソル**で「インジケータ」を選択し、**決定**を押します。
3. **O/x**でインジケータ表示の有無を選択し、**決定**を押します。

バッテリー残量確認

バッテリーの残量を確認します。

バッテリー残量はバッテリーボックス内のインジケータからも確認できます。(P. 30)

1. **機能**を押して、〈設定画面〉を開きます。
2. **カーソル**で「バッテリー」を選択し、**決定**を押します。
表示板がバッテリー残量を測定します。(5秒程度)
3. 画面に残量が表示されます。(下記参照)
送り **戻し**で、表示内容を切り替えます。(残量目安 ↔ 電圧値)
4. **操作終了**を押し、コンテンツ表示に戻ります。

◆ バッテリー残量

残量目安	電圧値	残量
マンタン (満タン)	約 12.9V ~	多 ↑ ↓ 少
ジュウブン (十分)	約 12.5V ~ 12.9V	
スクナメ (少なめ)	約 12.0V ~ 12.5V	
ワズカ (僅か)	~約 12.0V	

ソーラーパネル接続・発電確認

ソーラーパネルの接続・発電状態を確認します。

ソーラーパネルの接続・発電状態はバッテリーボックス内のインジケータからも確認できます。(P. 30)

※必ず、ソーラーパネルに十分に太陽光が当たっている状態で確認してください。

1. **機能**を押して、〈設定画面〉を開きます。
2. **カーソル**で「ソーラー」を選択し、**決定**を押します。
表示板がソーラーパネルの発電状態を判定します。(10秒程度)
3. 画面にソーラーパネルの発電状態が表示されます。(下記参照)
送り **戻し**で、表示内容を切り替えます。

ソーラーパネル発電状態 ←→ 充電中の電圧値 ←→ 非充電時の電圧値

◆ ソーラーパネルの発電状態

表示	内容
ハツデンアリ	発電中(正常)
ハツデンナシ	未発電、未接続、 断線、故障の恐れあり

◆ 電圧値

表示	内容
ジュウデン中 〇〇.〇V	充電中電圧
ヒジュウデン 〇〇.〇V	開放電圧

4. **操作終了**を押して、コンテンツ表示に戻ります。

・電源OFF時でも、ソーラーパネルから充電できます。

注意



実施

- ・必ずソーラーパネルを太陽光の当たる方向(南向き)に向けてください。
バッテリーのみで使用した場合は、表示可能な期間が短くなります。

内照灯設定

標識の内照灯を設定します。

内照式標識搭載モデルのみ設定できます。

1. **機能**を押して、〈設定画面〉を開きます。
2. **カーソル**で「ナイショウ」を選択し、**決定**を押します。
3. **カーソル**で点滅方法を選択し、**決定**を押します。
点滅方法：ヨルオン(夜のみ点滅)、ショウトウ(消灯)
4. **カーソル**で点滅比を選択し、**決定**を押します。
点滅比：1:1、1:3

Memo

操作スイッチによる操作方法

各部のなまえ

ランプ

① プリンカー設定ランプ

② 表示設定ランプ

③ 表示部 1

④ 表示部 2

スイッチ

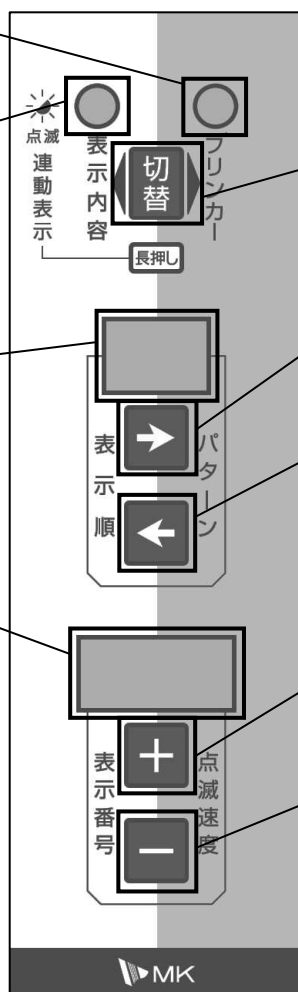
⑤ 設定モード切替スイッチ
切替

⑥ 右カーソル
➡

⑦ 左カーソル
⬅

⑧ プラススイッチ
+

⑨ マイナススイッチ
-



操作スイッチの各スイッチを で囲んで表します

◆ 各ランプの機能

	名称	機能	
		表示設定モード	ブリンカー設定モード
①	ブリンカー設定ランプ	消灯します。	点灯します。
②	表示設定ランプ	点灯します。	消灯します。
③	表示部 1	表示順（1～10）を表示します。	ブリンカーの点滅パターンを表示します。
④	表示部 2	表示番号を表示します。	ブリンカーの点滅速度を表示します。

◆ 各スイッチの機能

	名称	本書内での表記	機能	
			表示設定モード	ブリンカー設定モード
⑤	設定モード切替スイッチ	切替	押すたびに、表示設定モードとブリンカー設定モードを切り替えます。	
⑥	右カーソル	→	表示順（1～10）を切り替えます。	ブリンカーの点滅パターンを切り替えます。
⑦	左カーソル	←		
⑧	プラススイッチ	+	表示番号を切り替えます。	ブリンカーの点滅速度を切り替えます。
⑨	マイナススイッチ	-		

操作スイッチのロック・解除

誤操作を防ぐため、操作スイッチによる操作をロックすることができます。

操作スイッチのロック方法

操作スイッチの表示が消えている状態で、**切替**と**-**を同時に3秒以上長押しします。表示部2に「**LOCK**」と表示され、ロックの状態に切り替わります。ロック中は、表示板操作スイッチによる操作を受け付けません。

ロックの解除方法

操作スイッチの表示が消えている状態で、**切替**と**-**を同時に3秒以上長押しします。表示部2に「**OFF**」と表示され、ロックが解除されます。

表示コンテンツの設定方法

通常表示の表示内容を設定します。

1. いずれかのスイッチを押します。表示設定ランプが点灯し、表示設定モードに切り替わります。
2. **→**または**←**を押し、表示順を切り替えます。**+**または**−**を押し、表示番号を切り替えます。

◆ 設定可能なコンテンツ

分類	表示番号	内容	詳細
1	1～200	定型	あらかじめ登録されている表示コンテンツを表示 (編集不可、詳細は表示板背面の表示内容一覧表参照)
2	301～310	文字 入力	文字入力した表示コンテンツを表示 表示動作の設定が可能
3	401～404	動画	編集不可、詳細は表示板背面の表示内容一覧表参照

+または**−**を長押しすると、表示番号が自動的に切り替わります。長く押すほど切替速度が速くなります。(上表の分類が切り替わった際、切替が一度止まります)

+ **−**を同時押しすると、現在表示している表示順の登録をクリアします。同時に3秒以上長押しすると、すべての表示順をクリアします。

3. 2の操作を繰り返し、設定が完了したら操作を終了します。10秒間無操作で設定が登録されます。登録後、各ランプが消灯します。

連動表示の設定への切替方法

1. いずれかのスイッチを押します。表示設定ランプが点灯します。
2. **切替**を3秒以上長押しし、連動表示の設定へ切り替えます。このとき表示設定ランプは点滅します。

連動表示の表示コンテンツ設定方法は、通常表示の場合と同様です。



通常表示の設定に切り替える場合は、再度**切替**を3秒以上長押ししてください。

ブリンカー動作の設定方法

ブリンカーの動作を設定します。



ブリンカー搭載モデルのみ設定できます。

1. 表示設定モード中に**切替**を押します。
ブリンカー設定ランプが点灯し、ブリンカー設定モードに切り替わります。

2.   で点滅パターンを設定します。

◆ 点滅パターン一覧

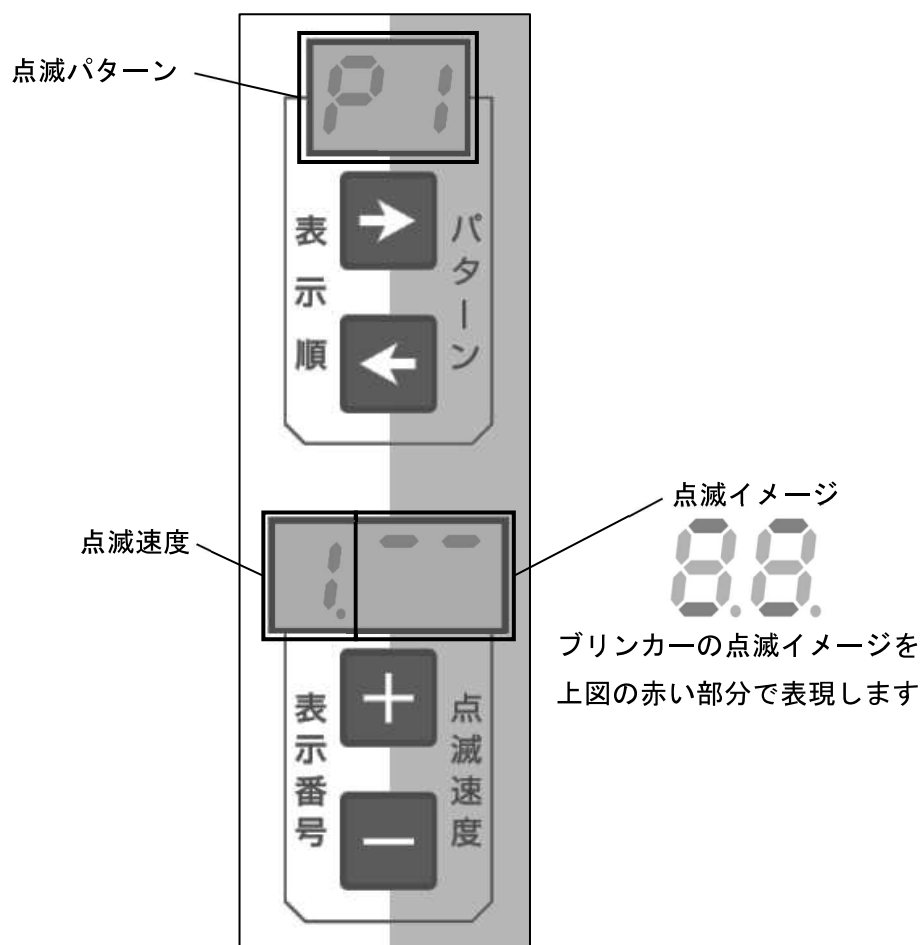
表示部 1	点滅パターン
--	消灯
P1	上下点滅
P2	左右点滅
P3	全点滅
P4	上下点滅（点灯時間中に3回点滅）
P5	左右点滅（点灯時間中に3回点滅）
P6	全点滅（点灯時間中に3回点滅）

3.   で点滅速度を設定します。

点滅速度：1（遅い）～4（早い）

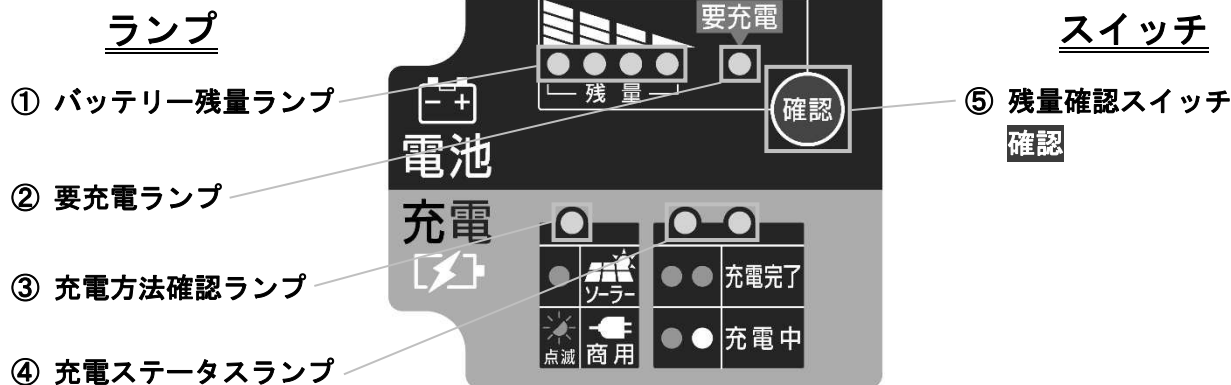
4. 設定が完了したら操作を終了します。10秒間無操作で設定が登録されます。

登録後、各ランプが消灯します。



バッテリーボックス内のインジケータについて

各部のなまえ



◆各ランプの機能

	名称	機能												
①	バッテリー残量ランプ	<p>確認を押している間、現在のバッテリー残量を表示します。</p> <p>◆バッテリー残量表示</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>○：消灯 ●：点灯</th> <th>電圧値</th> <th>残量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●●●●</td> <td>約12.9V～</td> <td rowspan="4">多 ↑ ↓ 少</td> </tr> <tr> <td>○●●●</td> <td>約12.5V～12.9V</td> </tr> <tr> <td>○○●●</td> <td>約12.0V～12.5V</td> </tr> <tr> <td>○○○●</td> <td>～約12.0V</td> </tr> </tbody> </table>	○：消灯 ●：点灯	電圧値	残量	●●●●	約12.9V～	多 ↑ ↓ 少	○●●●	約12.5V～12.9V	○○●●	約12.0V～12.5V	○○○●	～約12.0V
○：消灯 ●：点灯	電圧値	残量												
●●●●	約12.9V～	多 ↑ ↓ 少												
○●●●	約12.5V～12.9V													
○○●●	約12.0V～12.5V													
○○○●	～約12.0V													
②	要充電ランプ	<p>「確認」を押している間、バッテリー残量が不足している場合点灯します。</p> <p>要充電ランプ点灯時、表示板への電源供給を停止します。</p>												
③	充電方法確認ランプ	<p>充電中に、現在の充電方法を表示します。</p> <p>点灯 … ソーラー充電中 点滅 … 商用電源による充電中 消灯 … 未充電</p>												
④	充電ステータスランプ	<p>充電中に、現在の充電状態を表示します。</p> <p>●● … 充電完了 ●○ … 充電中 ○○ … 未充電</p>												

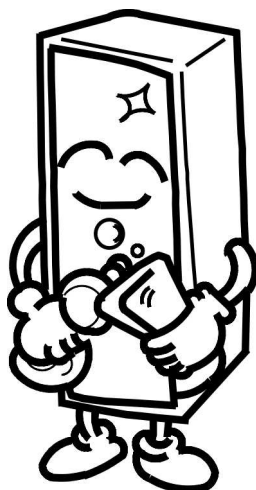
◆各スイッチの機能

	名称	本書内での表記	機能
⑤	残量確認スイッチ	確認	<p>押している間、現在のバッテリー残量を表示します。</p> <p>バッテリー残量が不足している場合、要充電ランプが点灯します。</p>

お手入れ

●本体の掃除について

- ・表示板が汚れたときは、必ず電源を切ってから掃除してください。
- ・掃除は、中性洗剤を薄めた液を含ませた柔らかい布で軽く拭いてください。



⚠ 注意

- ・表示画面板は、プラスチック製で傷がつきやすいので、お取り扱いに注意してください。
- ・ベンジンやシンナーおよびガソリンなど揮発性の液体、化学ぞうきんを使用しないでください。
変質、変色することがあります。
- ・洗浄する場合は、水の浸入がないよう注意してください。

修理を依頼される前に

使用中に異常がありましたら、下表により原因を調べて処置をしてください。
原因がわからない、処置が難しいときは、電源プラグをコンセントから抜き、
お買い求めの販売店または裏表紙の連絡先にご連絡ください。

現 象		原 因	処 置 方 法
表 示 部	表示部が点灯しない。	電源スイッチがOFFになっている。	電源スイッチをONにしてください。
		バッテリー残量が不足している。	充電してください。または、満充電されたバッテリーと交換してください。
		バッテリーボックス内のヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を調べ対処してから、新しいヒューズと交換してください。(125V 15A)
		バッテリーボックスと表示板間の電源コードが断線している。	修理が必要です。 お買い求めの販売店または裏表紙の連絡先にご連絡ください。
		LED表示部内部の電源中継コネクタがはずれている。	
		制御基板が故障している。	
コンテンツが表示されないで、正面右上のLEDが点滅する。	表示内容が設定されていない。	表示内容を設定してください。	
正常に表示されない。	制御基板とLEDパネル間の信号線がはずれている。	修理が必要です。 お買い求めの販売店または裏表紙の連絡先にご連絡ください。	
	制御基板が故障している。		
	制御基板とLEDパネル間の信号線の一部が断線している。		
	異常表示している箇所のLEDパネルが故障している。		
	LEDパネル間を接続している信号線がコネクタからはずれている。		

現 象		原 因	処 置 方 法
充 電 部	バッテリーボックス内インジケータの 確認 を押している間、要充電ランプが点灯する。	バッテリー残量が不足している。	充電してください。または、満充電されたバッテリーと交換してください。
	充電時にバッテリーボックス内のインジケータランプが消えている。	充電部の温度が上昇し保護回路が働いている。	充電部の温度が下がれば、充電を再開します。直射日光が当たらず、水のかからない涼しい場所でバッテリーボックスのフタを開け、冷ましてください。温度が十分に下がっても、1時間以上消えたままの場合は、お買い求めの販売店または裏表紙の連絡先にご相談ください。
リ モ コ ン ユ ニ ツ ト	リモコン操作しても表示板が正常に動作しない。	電池が入っていない。	電池を入れてください。
		電池の残量が不足している。	新しい電池と交換してください。
		電池の＋が逆になっている。	電池の＋を正しい向きで入れてください。
		表示板との距離が離れている。	表示板に近づいて操作してください。
		リモコン受光部に直射日光が当たっている。	リモコン受光部に直射日光が当たらない場所で操作してください。
		リモコンが故障している。	リモコンを交換してください。
		制御基板とリモコンセンサーの間の信号線がはずれている。	修理が必要です。 お買い求めの販売店または裏表紙の連絡先にご連絡ください。
		制御基板とリモコンセンサーの間の信号線が断線している。	

保証について

保証書は、取扱説明書の裏表紙にあります。

万一、故障した場合には製品品質保証規定により、保証期間内は無償にて修理いたします。
保証書は大切に保管してください。

アフターサービスについて

故障、修理については、お買い求めの販売店または裏表紙の連絡先にご相談ください。

廃棄について

製品の廃棄については、ソーラーパネルのリユースを考慮し、専門の業者に依頼してください。



この製品には、鉛蓄電池を使用しています。

鉛蓄電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。

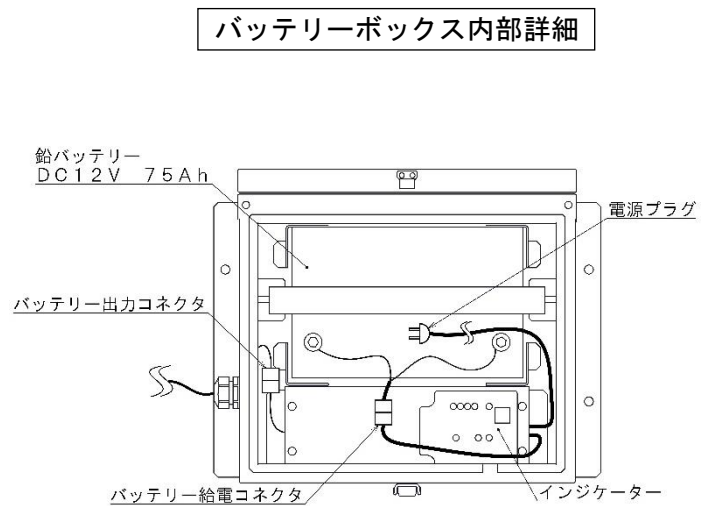
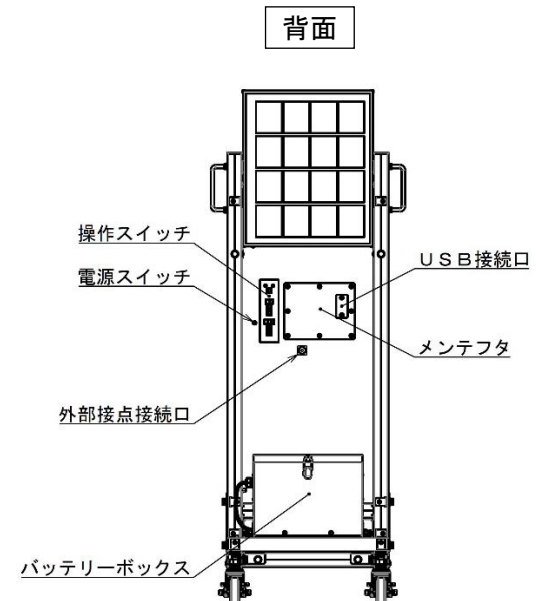
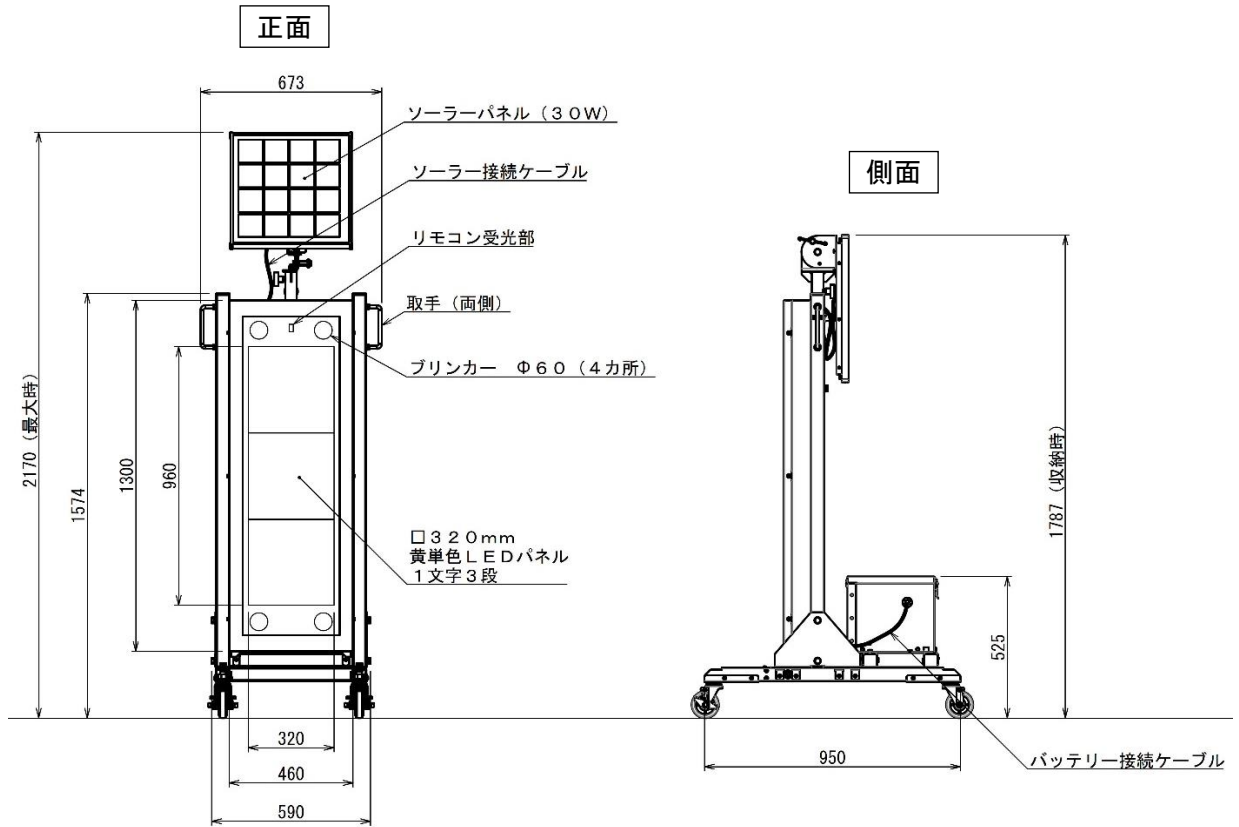
鉛蓄電池の交換および使用済み電池の廃棄に際しては、リサイクル業者に依頼してください。

仕様表・外観図

仕様および外観は改良のため予告なく
変更する場合がございます。

外観図

【SGST13YAMM】



付属品

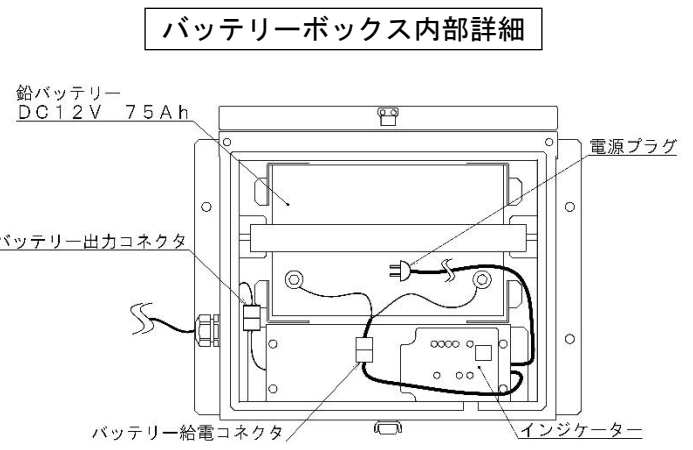
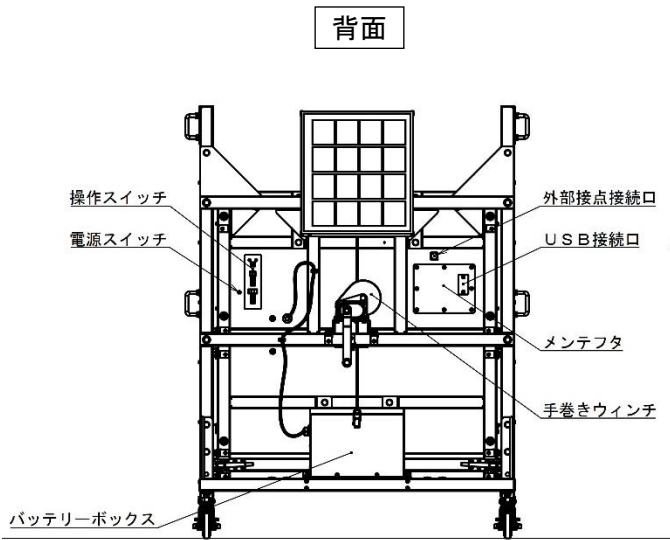
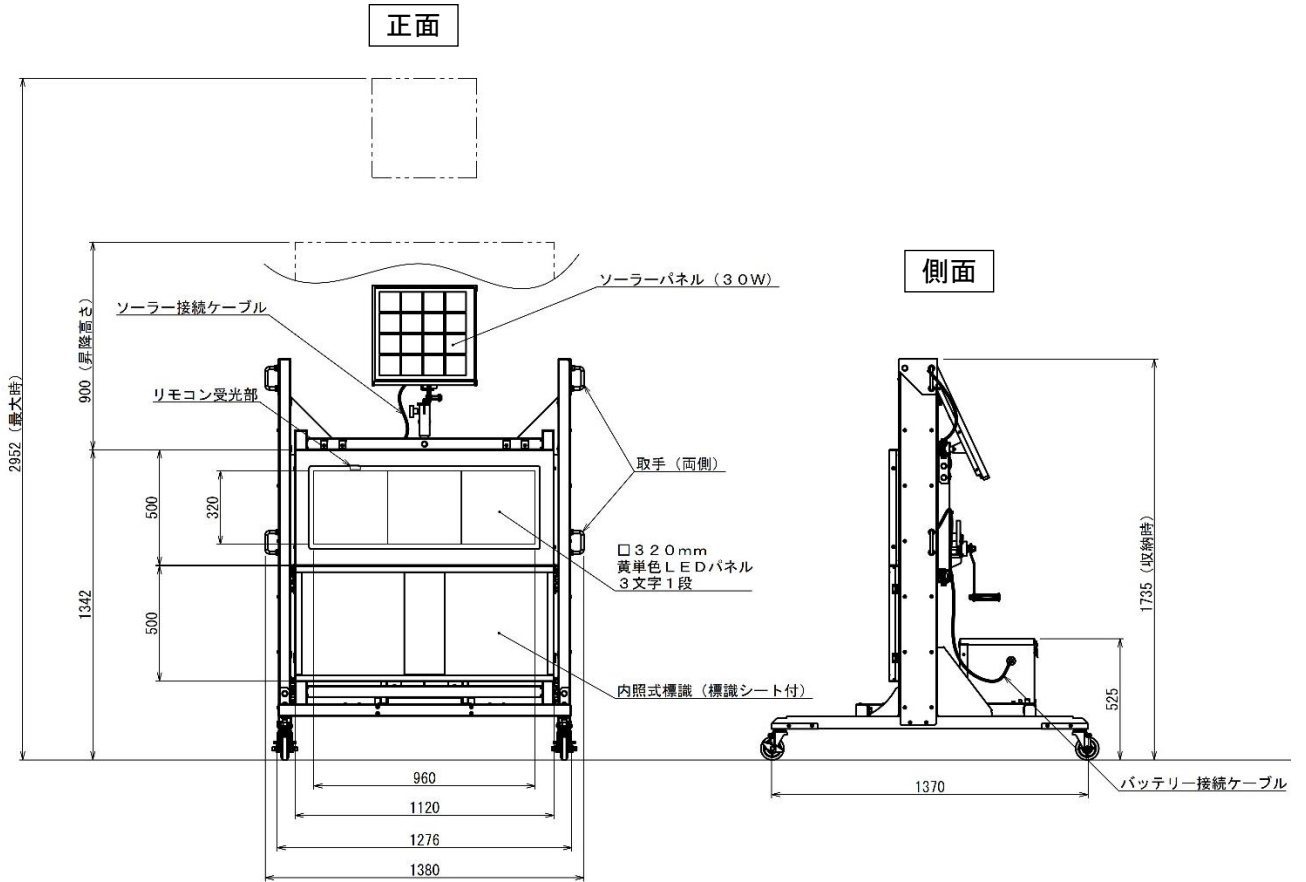
- ・取扱説明書..... 1冊
(本書：保証書および外観図・仕様表含む)
- ・操作リモコン..... 1個
(テスト用コイン電池付き)

仕様表

型 式	SGST13YAMM
製 品 名	セーフティギアST13YAMM
表示画面サイズ (mm)	横320×縦960
表 示 パ ネ ル	コンテンツ表示部：3 (横1×縦3) ブリンカー部：4 (上下各2)
パネルサイズ (mm)	コンテンツ表示部：320×320 ブリンカー部：Φ60
パ ネ ル ド ッ ト 数	16×16 (コンテンツ表示部)
ド ッ ト 構 成	コンテンツ表示部：砲弾型LED (1個/dot) ブリンカー部：砲弾型LED
表 示 色	コンテンツ表示部：黄色 (文章・画像は階調なし、動画は16階調) ブリンカー部：赤+青
外 形 寸 法 (mm) (突起物を含まない)	〈最大時〉幅673×高さ2,170×奥行950 〈収納時〉高さ1,787
製 品 質 量	102kg
バ ッ テ リ ー	DC12V 75Ah
バッテリー動作時間	無日照動作日数 20日 (標準表示にて)
ソーラーパネル仕様	公称最大出力 (P _m) 30W
動作温度範囲	-10～40℃ (※結露のなきこと)
保 護 等 級	IP×3
設 置 場 所	屋外
表 示 機 能	表示内容一覧表参照
付 加 機 能	<ul style="list-style-type: none"> ・自動輝度切替 ・外部接点入力 1ch ・バッテリーインジケータ付き ・ブリンカー ・リモコン付き ・操作スイッチ付き ・ソーラー角度調整・回転機構付き

外観図

【SGST31YAMM】



- 付属品**
- ・取扱説明書..... 1冊
(本書：保証書および外観図・仕様表含む)
 - ・操作リモコン..... 1個
(テスト用コイン電池付き)
 - ・標識パネル..... 2枚

仕様表

型 式	SGST31YAMM
製 品 名	セーフティギアST31YAMM
表示画面サイズ (mm)	横960×縦320
表 示 パ ネ ル	コンテンツ表示部：3 (横3×縦1)
パネルサイズ (mm)	コンテンツ表示部：320×320 内照部：幅445×高さ445×2面
パ ネ ル ド ッ ト 数	16×16 (コンテンツ表示部)
ド ッ ト 構 成	コンテンツ表示部：砲弾型LED (1個/dot)
表 示 色	コンテンツ表示部：黄色 (文章・画像は階調なし、動画は16階調)
外 形 寸 法 (mm) (突起物を含まない)	〈最大時〉幅1,380×高さ2,952×奥行1,370 〈収納時〉高さ1,735
製 品 質 量	186kg
バ ッ テ リ ー	DC12V 75Ah
バッテリー動作時間	無日照動作日数 20日 (標準表示にて)
ソーラーパネル仕様	公称最大出力 (P _m) 30W
動作温度範囲	-10～40℃ (※結露のなきこと)
保 護 等 級	IP×3
設 置 場 所	屋外
表 示 機 能	表示内容一覧表参照
付 加 機 能	<ul style="list-style-type: none"> ・自動輝度切替 ・外部接点入力 1ch ・バッテリーインジケーター付き ・内照式標識 (標識パネル付) ・リモコン付き ・操作スイッチ付き ・ソーラー角度調整・回転機構付き <p><オプション></p> <ul style="list-style-type: none"> ・回転灯取付ブラケット 2個 ・回転灯 2個 ・回転灯取付用ボルト 6個 ・回転灯取付用ナット 6個

Memo

製品品質保証規定

本製品は、この品質規定の記載内容に基づき保証いたします。

保証期間内に故障して無償修理を依頼される場合は、取扱説明書の裏表紙にある保証書を提示してください。

1. 保証期間

保証期間は、納入日から1年とします。

2. 保証内容

取扱説明書や本体貼付シール等の注意事項に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店または弊社が無償で修理いたします。

ただし、次の場合に該当する故障、処置については有償修理になります。

- 1) 使用上の誤り、取扱説明書等の注意書きが指示する保守点検、保管等の義務を怠ったために発生した故障および損傷
- 2) 不当な修理や改造による故障または損傷
- 3) 衝突、転倒、落下による故障または損傷
- 4) 定期交換部品、ゴム部品・ホース類等のあらゆる自然消耗する部品および前記部品が損傷・消耗し、交換あるいは補給を要する場合
- 5) 災害、地震、風水害、塩害、その他天災地変による故障および損傷
- 6) 指定外の使用電源（電圧、周波数）に起因する故障および損傷
- 7) 戦争、変乱、暴動、騒じょう、もしくは労働争議に起因する故障および損傷
- 8) 指定された純正部品を使用しなかったことに起因する故障および損傷
- 9) 第三者の故意による故障および損傷
- 10) 外観上の劣化（日焼け後退、シールの剥がれ）
 - 11) 日本以外で使用された場合
 - 12) 補償請求手続きに不備がある場合（例、保証書の提示や型式の連絡がない場合など）
 - 13) 弊社指定以外の業者および方法による設置、移設、修理等が原因で発生した故障および損傷
 - 14) 取扱説明書等に記載されている保守点検作業
 - 15) その他、弊社が保証に相当しないと判断した場合

万が一、本製品が十分な性能を発揮できないおそれがあると弊社が判断した場合は、お客様のご了承のもとに、故障前であっても無償にて点検・修理いたします。

保証書

この製品は、厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で、万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料保証いたします。
○修理は、お買上げの販売店に必ず本保証書を提示の上、ご依頼ください。
○本保証書は、再発行いたしませんので、大切に保存してください。
○保証の内容は、取扱説明書内に記載の製品品質保証規定によります。

型 式	SGST13YAMM/SGST31YAMM	製造番号	
※保証期間	お買上げ日 年 月 日より 1年間		
※お客様	ご住所	〒	TEL
	ご芳名		様
※販売店	住 所	〒	TEL
	店 名		印

※欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

修 理 年 月 日	修 理 内 容	担 当
年 月 日		
年 月 日		

※製品品質保証規定は、この裏面に記載

アフターサービス並びに品質に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店
または、下記までご連絡ください。



エムケー精工株式会社

〒387-8603 長野県千曲市雨宮 1825 番地

製品に関するお問い合わせ TEL026(272)8023(代)

アフターサービス並びに品質に関するお問い合わせ..... TEL026(272)8026(代)

札幌支店 TEL011(881)7311
仙台支店 TEL022(258)3861
東京支店 TEL03(3604)6441

名古屋支店 TEL052(461)7261
大阪支店 TEL06(6386)6494
福岡支店 TEL092(612)1077